

第8回砺波市立学校のあり方検討委員会 議事録（概要）

- 1 開催日時 令和4年6月30日（木）午後3時00分～午後3時45分
- 2 開催場所 砺波市役所 大ホール
- 3 出席委員の氏名（50音順 敬称略）
井上 五三男、金平 正、笹田 茂樹、竹山 美紀、丹羽 範夫、樋掛 恵美、廣瀬 敬一、
藤井 法子、藪 道子、
- 4 欠席委員の氏名（50音順 敬称略）
久保田 晃克、高田 治生、吉田 快、吉田 直人
- 5 事務局の氏名
白江 勉（教育長）、森田 功（事務局長）、河合 実（教育総務課長）、
肥田 啓生（教育総務課主幹）、小谷内 智信（教育総務課主幹）、松永 七星（教育総務課主事）

6 委員会次第

- | |
|-----------------|
| 1 開会 |
| 2 委員長あいさつ |
| 3 議事 |
| (1) 適正配置について |
| (2) 提言書（素案）について |
| (3) その他 |
| 4 その他 |
| 5 閉会 |

7 委員会の要旨

委員長 <委員長あいさつ>
本日はお暑い中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。
この学校のあり方検討委員会も、今回で8回目を迎えることとなりました。
山登りで言えば8合目を越える頃だと思っておりますので、もう少しというようなところで、皆さま方には、また色々な意見を出していただければと思っております。
本日の会議、議事進行にご協力のほどよろしくお願いいたします。

事務局 <議事（1）適正配置について 説明>
議長 今、説明があった資料1 適正配置について、前回のご意見をまとめたものであるが、これについて何かございましたらお願いします。
基本的に国の基準に準ずるということ。考慮すべきこととしては、安全確保が重要であることと、区域によっては隣接区域の学校が近い場合があり、弾力的な運用も検討するといったかたち。
おおむねこのようなかたちでよろしいだろうか。資料1のようなかたちでとりまとめるということで、まとめさせていただく。
では次に、議事（2）提言書（素案）について事務局から説明をお願いします。

事務局 <議事（2）提言書（素案）について 説明>

- 議長 今、説明があった内容についてご意見等あればお願いします。
特に、目次あるいは内容、提言する事項や考慮すべきこと、ほかに追加すべきこと等あれば、ご意見いただけるとありがたい。
- 委員 内容的には大変よくまとめていただいて、ありがたいと思う。
違和感を持った部分が2箇所ある。
大変細かいことになるが、まず24、25ページの小中一貫教育についての参考資料の記載位置がここでいいのかと思った。本文との関係で説明があってここであればわかるが、あれと思ったのがひとつ。
それと、語尾について「はじめに」がである調、それ以降が全部ですます調、最後の方の「適正について」と「おわりに」がである調になっている。
個人的には、36ページの「おわりに」の文章がとてもよいと思った。
- 議長 まず、ご指摘いただいたことは、24、25ページの小中一貫教育の資料の場所がもう少し適当なところがあるのではないかということ。
- 委員 24、25ページの前に小中一貫教育についての記載があまりないように思える。
急に小中一貫教育に関する資料が入っている。この資料があり、取り組みがあり、最後の方に小中一貫校の設置やそのようなことを選択肢として検討すると出てくるが、個人的には急に出てきた印象を受けた。
ただ、ほかの皆さんがこれで大丈夫であればよい。
- 議長 今回の件について、いかがだろうか。
小中一貫校などの話は、途中の話合いの中で出てきた。
- 委員 視察にも行っているため、おそらくその絡みで出てきている。
視察に絡めてこの資料が出てくるならわかるが、その前に突然出ているので、最初から初めて読んだ人は、これは何なのだろうと思うのではないかと。
- 委員 23ページ「8 課題等について」の中に一文か何かあれば、小中一貫教育制度の関係の資料があってもおかしくないのではないかと。
- 委員 26ページの後ろに入れてしまってもいいのではないかと。
- 委員 後にあればよい。視察にくっついてくる資料かと思う。
- 教育総務課長 小中一貫教育の資料を入れる場所を検討したい。
- 委員 課題として何か小中一貫教育制度が挙がってきて、この資料があつて、視察に行つたという流れもよいのではないかと。検討していただければと思う。
- 議長 23ページ「8 課題等について」の中に小中一貫教育や義務教育学校の文言が入っていれば違和感はなくなる。そういう入れ方もあるかもしれない。ご検討いただきたい。
- 委員 26ページ第5回検討委員会についての記載が「県内義務教育学校の状況視察」となっているが、小中一貫という文言を入れて提示してもらえると、よりわかりやすくよいのではないかと。
- 教育総務課長 国吉の方に視察をさせていただいたが、小中一貫教育の中の義務教育学校という意味でそのような言葉にさせていただいている。
- 議長 例えば、今ご指摘があったところ、26ページ第5回検討委員会の丸のひとつに「小中一貫教育を行っている県内義務教育学校の状況視察」というように入れるとつながると思う。その方向で考えていただければと思う。
それと、もう一点ご指摘のあったですます調、である調の統一について。である調に統一した方がよいと思われる。
ほかにご意見あるだろうか。
- 委員 内容面ではなく、体裁について。

表紙の裏の目次の数字をそろえていただきたい。

あと、細かいところであるが、ローマ数字や文頭の位置、文字体等をそろえていただければよいかと思う。

議長 体裁を全体的に整えて統一感を出すということが言われたことかと思う。そういった点を確認していただきたい。

やはり提言書ということで、体裁はきちんとしておいた方がよろしいと思う。

だいたい、今あったようなことを修正していけばよろしいか。

委員 提言書の内容、文言について異議を唱えるものではない。このようなことをずっとお話ししてきており、今から実現されることを願っているところである。

ひとつだけお願いしておきたいことがある。この提言書をどのように生かされるか、今の段階での気持ちというか工程表というか、そういったことを改めて今日この場で教えてもらえればありがたいと思う。

教育総務課長 委員の皆さまでまとめていただきました提言書につきましては、あり方検討委員会から市の教育委員会へ提言いただくことになる。教育委員会でこれを受け、その後は市の教育委員会の定例会あるいは総合教育会議などでいただいた提言を図り、市の教育委員会としての考え方を取りまとめていく。

この提言を受けての市の基本的な考え方を取りまとめ、その考え方にに基づき、今後適正化が必要かどうかということをもた検討していくことになる。

委員 令和9年から大変なことになるということがわかっている。もう令和4年である。それほど時間的な余裕はないと思う。大事になってからこうしなくては、ああしなくてはとっては遅い。

提言を出していただいたら、すぐにしっかりと市当局と話をし、早い段階で取りまとめ、前に進めていかなくてはならない。是非、しっかりと頑張っていたきたいと思う。

議長 令和9年から中学校3クラスになるため、そのことに対して準備を早くしていただきたいという要望であった。

今、お二人の方に言っていただきましたが、この提言以外のことで、全体を通して何かご意見などありましたらお願いします。よろしいだろうか。

本日の会議で、ほぼ提言がまとまったと思う。最終の提言書、完成版については、各委員の皆さまに郵送等でお送りして、ご確認していただいたうえで教育委員会へ提出する手続を行うか、正式にできた提言書をもう一度会議で確認するということが考えられる。

私が思うに、もう一度会議で集まることはない気がするが、いかがだろうか。

特にご異議はないと思うため、本日出していただいたご意見を反映したものを作成していただいて、それを各委員さんにお送りしてご確認いただくかたちでよろしいか。

教育総務課長 当初では、今回色々修正があれば、次回の第9回会議で確認をしていただいて、確認していただいたものを次の会議で教育委員会に提出していただく段取りであった。

今回あまり修正がないということであれば、こちらで修正させていただいたものを委員の皆さまにお送りし、それぞれ確認いただき、次の委員会で皆さんに集まっていただいて教育委員会に提出していただくか、委員長に代表して提出していただくかというようなかたちになる。

議長 私が代表してお渡しするかたちでよろしいか。

そうしましたら、いったん修正してできあがったものをお送りして、ご確認してい

ただいたうえで完成版を作って、そちらを教育委員会の方に私の方から手渡すというかたちを取りたいと思う。

本日予定しておりました議事については、これで終了であります。

教育長

<閉会あいさつ>

笹田委員長さまをはじめ委員の皆さま。令和2年の9月に第1回が始まりまして、本日の第8回まで、約1年と9箇月間、皆さまから色々な視点でご意見を頂戴しました。

それこそ、約1年9箇月間という長いスパンの中で色々と皆さまに考えていただいて、色々な視点が増えていって今回といったかたちで、ひとつのかたちになりつつあり、大変ありがたく思っております。

まだ提言書はいただいているわけですが、先ほどからお話ありましたように、ひとつのキーワードが令和9年度でありますので、提言書をいただいたのち、それに向けて速やかに、早急に動いて参りたいと思います。

本日は誠にありがとうございました。